

地産地消率

【吉原議員】

保育所のまかない材料費が3643万円の決算。保育所の地産地消率は、小・中学校給食の地産地消率は70%以上。保育所へ地産地消を要望する考えはあるか。

【幼児教育課長】

地産地消率の調査はしていない。

保育所の調理師は、地元食材を利用するよう努めている。今年度は拠点保育所ができたので、今後、積極的に地元産品を使っていきたい。

大山診療所

【西尾議員】

大山診療所は、今年度1500万円ほどの赤字。固定医が決まらなければ赤字が続く。今後の取り組みは。

【町長】

厳しい現状の中で、固定医の確保に鋭意努力している。

【保健課長】

外来人数は、平成22～23年度が横ばい状態。新たな大山診療所の体制づくりを考え、診療人数の増に努めたい。

奨励金

【米本議員】

イノシシなどの捕獲成果が上がっていない。奨励金が出ていない狩猟期にも出して、個体数を減らすべきではないか。

【農林水産課長】

狩猟期の奨励金についても、今年度から取り組むよう検討する。狩猟期以外の奨励金は、1頭当たり1万5000円。平成22年度の狩猟期の捕獲数は27頭。予算は50頭分を計上しているので、狩猟中に何らかの対応をしたい。

戸別所得補償

【岡田議員】

農業者戸別所得補償制度促進事業の補助金で、農業再生協議会事務費の内容は。

【農林水産課長】

平成23年度に設立された農業再生協議会は、水田協議会・耕作放棄地対策協議会・担い手協議会を一つの協議会にまとめたいもの。その事業にかかる事務費の補助金で、平成23年度までは農協に委託していた。

住宅改善助成

【大森議員】

個人用住宅改善助成制度の平成25年度からの判断材料として利用した住民や業者の反応を把握する考えはないか。この制度のPRは、どうするか。

【観光商工課長】

住民の声や商工会・職人組合を通して、現場の声を聞いているが好評だ。商工会・職人組合から利用者に声をかけてもらうことが周知の徹底策と思う。

大山金龍

【岩井議員】

大山金龍株式会社と町との連携がうまくいっていないのか。

【副町長】

円高のため、いま進出できない。また、旧光徳小学校体育館の改装に1000万円かかるということで躊躇している。早く調整をしてもらって進出してほしい。

領土問題

【諸遊議員】

領土問題で韓国・中国と摩擦があるが、領土に関して、日本の教育はどのように行われているか。

【教育長】

領土の問題は国の基本である。中学校の地理・歴史で学習している。